

小平市議会定例会一般質問通告書

++再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
② 一問一答方式

質問件名 小平市の私道補助事業をもっと活用するために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

小平市では、第四次長期総合計画の第1期中期実行プランの基本目標Ⅲ方針8テーマ21のなかで道路整備事業の充実として私道補助事業を行っています。市が整備費用の9割を負担し、所有者の委託を受けて補修工事を行うなど、市民に寄り添った取り組みは希望する市民も多く、安全安心で快適な、住みやすいまちを形成することに資しています。しかし条件の厳しさや費用負担の重さから、多くの住民が希望はしていても私道補助事業が利用できないという声を多く聞いています。近年の人件費や資材の高騰で費用負担がこれまで以上に大きくなった私道補助事業が利用しやすくさらに市民に寄り添ったものになるよう以下質問します。

- 1, 私道補助事業の重要性、市民ニーズについてのご認識をお示ください。
- 2, 私道補助事業について、直近5年間の相談件数、申請件数と工事完了件数をお示ください。
- 3, 私道補助事業の申請から工事の完了まで平均で何年くらいかかりますか。また、工事期間についてもお示ください。
- 4, 他の自治体で、工事完了後の私道の補修などの維持管理を自治体が行っている例があります。市としてのご見解をお示ください。
- 5, 私道を市に寄付したいという声もとても多く聞いていますが、市民にとっては条件が大変厳しく実現するのはとても難しい状況です。直近5年間で既存の私道を市に寄付した件数をお示ください。
- 6, 市民ニーズや近年の人件費や物価や資材の高騰からも、私道補助事業費を増やすことが必要です。ご見解をお示ください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2024年8月26日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さとう 悦子

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)